

使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。

また、必要な時に読めるように大切に保管しておいてください。

目のかゆみ・結膜充血に

# スタディーAG

目薬

15mL

近年、「目が充血する」、「目がかゆい」、「涙がでる」などの症状を訴える人が多くなっています。これは、スギなどの花粉やハウスダスト(室内塵)、大気汚染などにより、アレルギー性眼疾患(いわゆる花粉症)が増加しているためです。

スタディーAGには、抗炎症剤をはじめ、抗ヒスタミン剤や強力な血管収縮剤など、5種の有効成分が配合されていますので、それらの総合作用によりアレルギー性眼疾患の種々の不快な症状(目の充血、かゆみ等)を和らげます。



## 使用上の注意



### 相談すること

1. 次の人は使用前に医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 本人又は家族がアレルギー体质の人。
- (3) 痛みによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (4) 次の症状のある人。  
    はげしい目の痛み
- (5) 次の診断を受けた人。  
    緑内障

2. 次の場合は、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 使用後、次の症状があらわれた場合

| 関係部位 | 症状        |
|------|-----------|
| 皮ふ   | 発疹・発赤、かゆみ |
| 目    | 充血、かゆみ、はれ |

- (2) 目のかすみが改善されない場合
- (3) 5~6日間使用しても症状がよくならない場合

### (効能・効果)

目のかゆみ、結膜充血、目の疲れ、眼病予防(水泳のあと、ほこりや汗が目に入つたときなど)、紫外線その他の光線による眼炎(雪目など)、眼瞼炎(まぶたのただれ)、ハードコンタクトレンズを装着しているときの不快感、目のかすみ(目やにの多いときなど)

### (用法・用量)

1日5~6回、1回2~3滴ずつ点眼してください。

### (用法・用量に関する注意)

- (1) 過度に使用しますと、異常なまぶしさを感じたり、かえって充血を招くこともありますので、定められた用法・用量をよくお守りください。
- (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3) 容器の先をまぶた、まつ毛に触れさせないでください。  
    容器の先が、まぶたやまつ毛に触れますと、目やにや雑菌等のため、薬液が汚染または混濁することがありますので、ご注意ください。また、混濁したもののは、ご使用にならないでください。

- (4)保存の状態によっては、成分の結晶が容器の先やキャップの内側に白くつくことがあります。その場合には清潔なガーゼ等で軽くふきとてご使用ください。  
 (5)ソフトコンタクトレンズを装着したままご使用にならないでください。  
 (6)本剤は、点眼用にのみご使用ください。

### (正しい点眼方法)

中栓が目やまつ毛に  
ふれないように点眼  
してください。



### (成分・分量)

| 成 分 ・ 分 量   | 配 合 成 分 の 効 き                               |
|---|---|
| 塩酸テトラヒドロゾリン… 0.015%   | 血管収縮作用により、結膜充血などの不快な症状を取り除きます。              |
| クロルフェニラミンマレイン酸塩<br>…………… 0.030%                                 | 抗ヒスタミン作用により、目のかゆみを抑えます。                     |
| アラントイン…………… 0.100%  | 結膜の炎症を鎮め、目に生じた傷やただれを治す作用があります。              |
| グリチルリチン酸二カリウム<br>…………… 0.250%                                   | アレルギーを引き起こす原因であるヒスタミンの放出を抑制して不快な症状の発現を抑えます。 |
| タウリン…………… 0.500%  | 目に栄養を与え、細胞の代謝を促して、炎症によって損傷した目の組織修復を助けます。    |
| 添加物として、エデト酸ナトリウム水和物、ホウ酸、ホウ砂、塩化ナトリウム、パラベン、I-メントール、d-ポルネオールを含有する。 |   |

### (成分・分量に関する注意)

本剤の点眼後、ときには口中に甘みを感じることがあります。これは成分のひとつであるグリチルリチン酸二カリウムが、涙道を通って口中に流れ出てくることによるもので、品質などの異常によるものではありません。

### (保管及び取り扱い上の注意)

- (1)使用後はキャップをしっかりと締めて、直射日光の当たらない涼しいところに保管してください。特に車のダッシュボードなど高温下に放置したものは、容器が変形して薬液が漏れたり、薬液の品質が劣化しているおそれがありますので、使用しないでください。
- (2)小児の手の届かないところに保管してください。
- (3)誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器に入れかえないでください。
- (4)汚染をさけるため、他の人と共用しないでください。
- (5)使用期限（外箱に書いてあります）の過ぎたものは、ご使用にならないでください。
- (6)開封後はなるべく早く（2ヶ月以内に）使用してください。

### (お客様相談窓口)

本剤についてのお問い合わせは、お買い求めの薬局、薬店または下記までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

キヨーリンリメディオ株式会社 学術部

〒920-0017 金沢市諸江町下丁287番地1

電話番号 076-239-2496

受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)